

名古屋大学 X-Manufacturing 研究教育センター・助教公募要領

1	募 集 件 名	助教の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	X-Manufacturing 研究教育センター 生産加工・工作機械研究教育部門（工学部機械・航空宇宙工学科および工学研究科マイクロ・ナノ機械理工学専攻兼任）	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] ・ 募集する人材像 MEMS プロセス全般に経験または興味を持ち、マイクロ・ナノ新材料創成、評価技術、表面活性化接合技術などの学際領域の研究を自主的に推進できる方を希望します。さらに、これらの分野をセンシング、表面処理などで機械加工分野への応用も期待します。機械系出身である必要はありませんが、機械系の素養を持つ（持てる）方を希望します。 ・ 研究分野 MEMS プロセス、マイクロ・ナノ材料創成・評価技術、表面活性化接合技術 ・ 担当科目 機械・航空宇宙工学科の学部科目およびマイクロ・ナノ機械理工学専攻の大学院科目（例えば、工業力学、工業数学、設計製図等、微細加工プロセス工学等） ・ その他 X-Manufacturing 研究教育センター、機械・航空宇宙工学科およびマイクロ・ナノ機械理工学専攻、および全学の管理・運営（特に共用設備の維持管理など）にかかる業務。工学研究科マイクロ・ナノ機械理工学専攻、機械システム工学専攻、航空宇宙工学専攻および工学部機械・航空宇宙工学科における教育と研究指導（変更の範囲） ・ 東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 助教・1名 [着任時期] 2027年4月1日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	工学
		小分類	機械工学
6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めあり（任期5年） 任期中の業績、研究の進捗状況等を公正に評価の上、1回に限り再任可。 通算契約期間：東海国立大学機構教員の任期に関する規程の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110011019.html （2027年4月1日規程改正予定） 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・ 博士の学位を有する方 ・ 専門分野に研究業績があり、特に博士後期課程の学生指導を担当できる方	

8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2026年11月8日(必着)
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] <u>提出書類</u> (1) 履歴書（写真貼付） (2) 研究業績リスト（〔I〕著書、〔II〕原著学術誌論文、〔III〕国際会議論文、〔IV〕レビュー、〔V〕特許、〔VI〕受賞、〔VII〕招待講演などに分類）※責任著者（corresponding author）にアンダーラインを付すこと (3) 主要原著学術誌論文の別刷3編以内 (4) 主要な研究業績の内容の説明（図表込みでA4で1ページ） (5) 最近の競争的資金の獲得状況（科研費・助成金・共同研究等、代表・分担を明記のこと） (6) 教育・研究に対する抱負（図表込みでA4で1ページ） (7) 応募者に関するコメントを求め得る方2名の連絡先書類送付先 提出書類を1つのPDFにまとめて電子メール添付により送付してください（添付ファイルは20MBまで。電子メールでの送付が困難な場合には、本学ファイルサーバーにアップロードしていただきますので、問い合わせ先までご連絡ください。）。PDFファイルにはパスワードを設定し、パスワードは別途お知らせください。電子メールの件名は「マイクロ・ナノプロセス 助教応募（氏名）」としてください。なお、受取の確認メールを必ずご確認ください。 なお、応募書類は原則として返却しませんので、予めご了承ください。 電子ファイルの送付先：下記2名のメールアドレスにお送りください。 E-mail: itoh.shintaro.m0@f.mail.nagoya-u.ac.jp (〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院工学研究科 マイクロ・ナノ機械理工学専攻長 伊藤伸太郎) E-mail: hata@mnmm.mae.nagoya-u.jp (〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院工学研究科 マイクロ・ナノ機械理工学専攻 秦 誠一) <u>問い合わせ先</u> 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 EI 創発工学館 527号室 名古屋大学大学院工学研究科 マイクロ・ナノ機械理工学専攻 教授 秦 誠一 電話: (052)789-5223 / E-mail: hata@mnmm.mae.nagoya-u.jp (何なりとお気軽にお問い合わせください。事前面談も可能です。) [選考内容（選考方法、採否の決定）]

		・書類審査の後、必要に応じて面接審査を行います。 ・面接実施者については、電話やメール等で連絡を行います。 ・選考結果は決定次第、通知します。
11	そ の 他	・適任者がいない場合は、採用を保留することもあります。 ・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、採用にあたっては、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンターWeb サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ，エクイティ，インクルージョン&ビロッキング(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。 詳細は下記をご覧ください。 https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。 ・本学は、採用選考、就職説明会、インターンシップ、教育実習その他の求職活動等において、求職者等に対するセクシュアル・ハラスメントを防止するための取組を行っています。採用担当者等による性的な言動その他の不適切な行為があった場合は、下記相談窓口へご相談ください。相談したことを理由として不利益な取扱いを受けることはありません。 ハラスメント相談センター https://www.sh-help.provost.nagoya-u.ac.jp/